

## ワインザーチェアの軽やかさを、ソファに展開

エスティックでは家具デザイナー藤森泰司氏のデザイン、ワインザーチェアの軽やかさをソファに展開した「LOVAGE W」やガラスが水面のように浮遊するリビングテーブル「PUNA」を発表しました。自然素材にこだわり、デザイン、機能性、快適さを追求したformaxコレクションが住空間に贅沢な時間とくつろぎを提供。「Banquette Optim」も新登場。



LOVAGE W by Yasuji Fujimori

## USMモジューラーファニチャー日本ショールーム10周年

UMSハラーとはクロームメッキのボーナルジョイントとスティールチューブで構成されるフレームにスティール製のパネルを取り付けたモジュール式収納システム。直営日本ショールームオープン10周年を記念して、特別色「パステルブルー」と「クロムグリーン」のUSMハラーユニットのスマートサイズで使いやすい2タイプを日本市場だけの数量限定発売。



USM Haller by USM

## 天童木工「bambi」がグッドデザイン賞を受賞

背と座とフレーム、必要最低限のパーツで構成されたミニマルなチェア。軟質針葉樹の強度を広葉樹同等まで高める「Roll Press Wood」技術によって、これまでスギ材では不可能だったスリムで軽快な意匠を実現しています。また、圧密によって強度の向上を計りながら、変色が無く、スギ材本来の色味や風合いが活かされていることも特徴。



bambi by Takayuki Matsuhashi

## CassinaからDRESS-UP! Rodolfo Dordoniデザイン

洋裁の技術を想起させるエレガントなディテールが特徴的なシステムソファ「DRESS-UP!」。バックレスト・アームレストのステッチが独特で、テーラーメイドのドレスのようにグログランテープによって縫いられた輪郭、そしてソファのベースに向かつて走るジッパーもデザインの一部となっています。ユニークなレイアウトと多目的な用途を実現します。



DRESS-UP! by Rodolfo Dordoni

## 飛驒産業とクリナップがコラボレーション

飛驒産業は創業70周年を迎えたクリナップとコラボレーション。新製品「HIROMA」を開発しました。近年、共働き世帯を中心に増加傾向にある、家事省力化を目指す家庭にも適し、忙しい毎日を送る方に向けた商品。写真の椅子は清水慶太氏デザインの飛驒産業が誇る「一本曲げ木」と「座縫り」の技術を用い、美しく、座り心地も良い、丈夫な椅子「tsubura」。



HIROMA by Hida×Cleanup tsubura(chair) by Keita shimizu

## Konstantin Grcic vitra.のオフスチア

コンスタンティン・グリチックによるオフィスチェア「Rookie」は、従来のオフィスチェアの型にはまらないシンプルなデザインが特徴です。コンパクトかつ移動がしやすく、最小限の調節だけで、高い快適性を生み出す自由な柔軟性を備えています。学生が集中して勉強するための椅子や企業のあらゆる場面に対応するオフィスチェアとしてデザインされた。



Rookie by Konstantin Grcic

## Sebastian HerknerのTHONET 118の哲学

118トーネットを代表する椅子214の伝統的な製法やディティールを受け継ぎ、デザイナーであるセバスチャン・ヘルクナーの哲学を融合させた、品格を備えながらもより身近で使いやすさを求めた椅子曲木技術とラタンのシートを使用し、背・座・脚それぞれのカーブに118への思いが込められています。背面のパネルのカーブは、シートの形状とマッチさせているのと同時に、快適なかけ心地を実現します。



118 by Sebastian Herkner

## kaitakudo artが挑戦する新しいインテリアの掛軸

日本を代表するファッショントーネットデザイナーのコシノヒロコや、オロビアンコのジャコモ・ヴァレンティーニ、国内外問わず総合デザイナー協会DASデザイナー達が岐阜の伝統工芸品「掛軸」の制作に挑戦し、掛軸の魅力を発信しております。まちデコールでは堀江のscaleにて名作椅子と掛軸のコラボレーションが実現。ネオジャポニズムアートフェアin GIFU 2019(10/25~)には新作が初公開。



kaitakudo art × scale at Machi Decor



Hiroko Koshino Yoshihiro Noguchi Riko Honda